



学校評価アンケートの結果

令和7年1月
北部小だより 増刊号

昨年(2024)の12月には、大変お忙しい中、学校評価アンケートへの回答にご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちや保護者の皆様からの回答をもとに、今後も、よりよい教育活動等の実施に向けて改善を図っていきたく考えています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

児童アンケートの結果から（小数点以下の処理の都合で、合計が100%になっていない項目もあります。）

赤字：「よくあてはまる」「あてはまる」を合わせた数値を、第1回アンケートでの数値と比較した際の増減です。



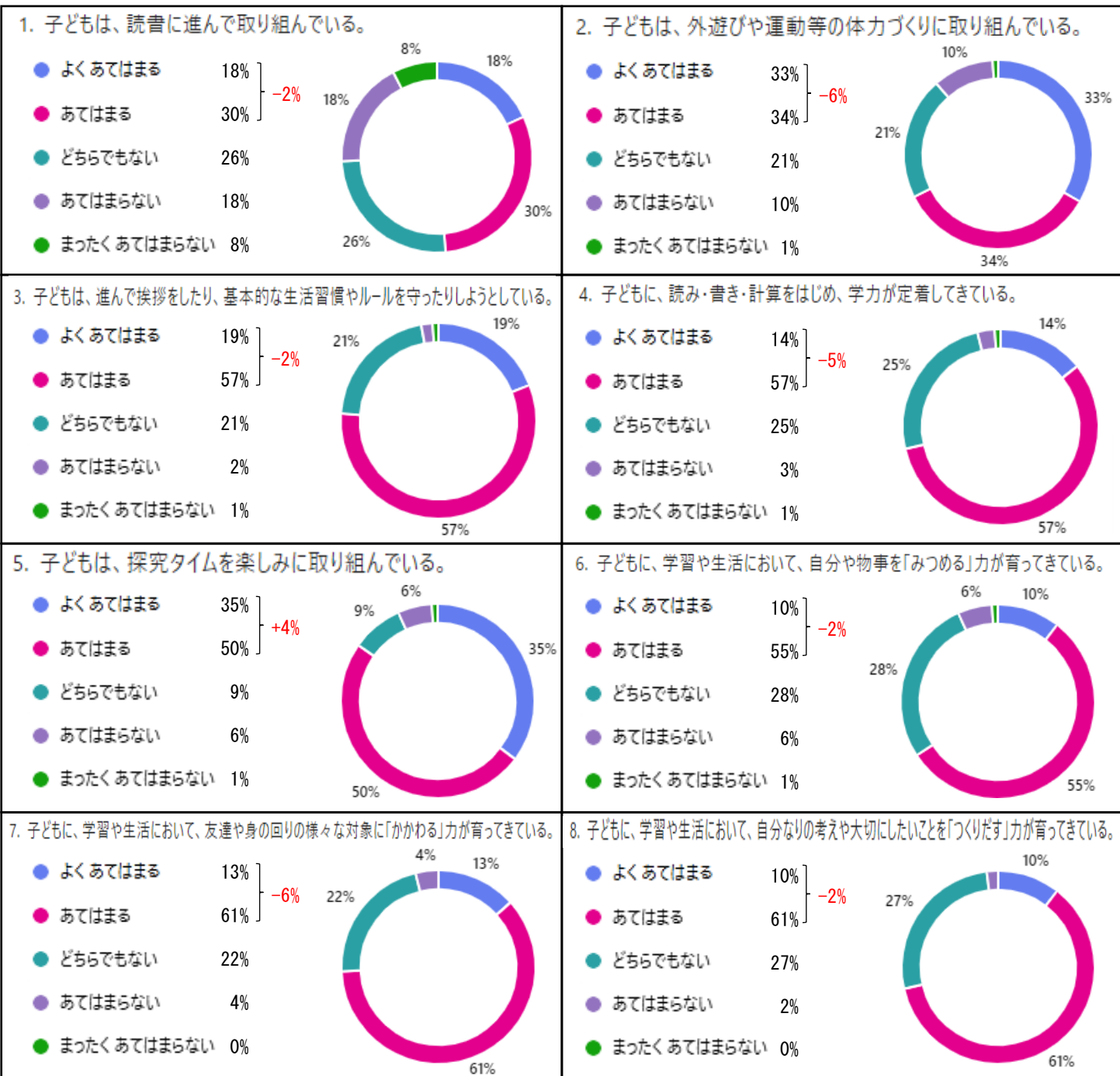
児童アンケートについては、「よくあてはまる」「あてはまる」を合わせると、どの項目も、概ね80%以上の肯定的な回答が得られており、子どもたちが、主体的に学習や運動等に取り組んでいる様子が伺えます。

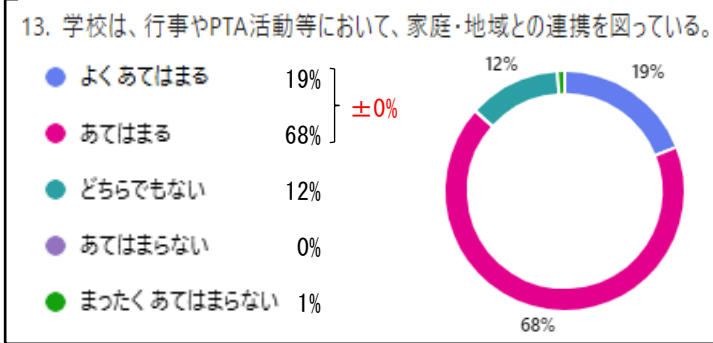
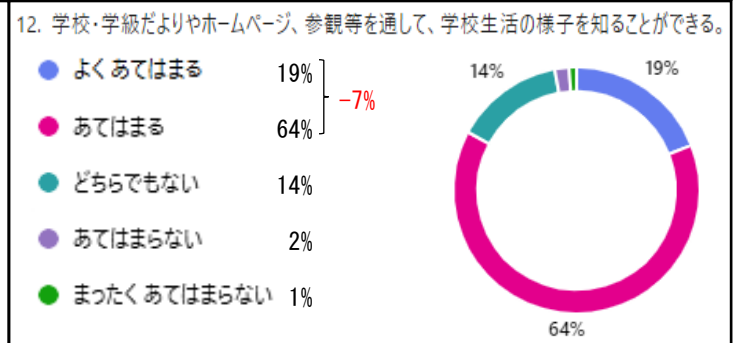
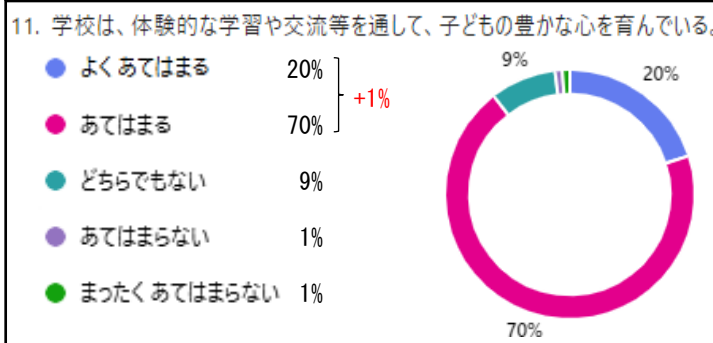
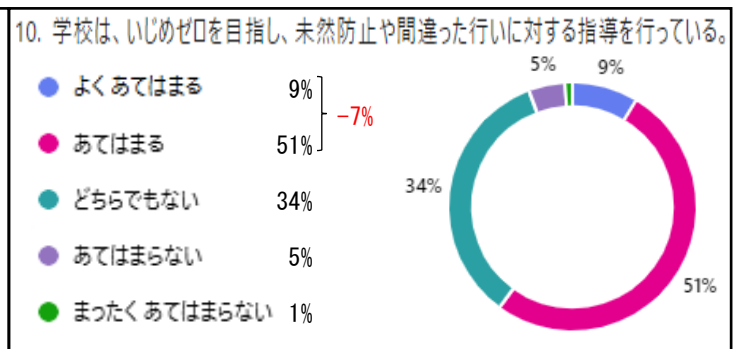
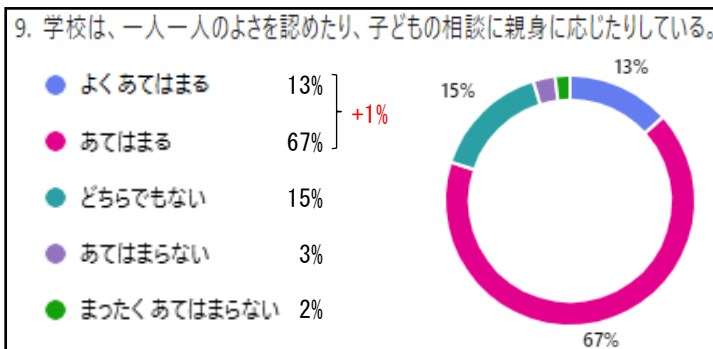
第1回アンケート結果での課題であった「読書への取り組み（項目2）」についても、肯定的な回答の割合が向上しています。ストーリー☆ママさんや図書ボランティアさんが実施してくださっている読み聞かせや環境整備等に加えて、2学期に実施した「本を読むならライブラリー委員会（図書委員会）」の子どもたちによるお話会や、教員による「お話レストラン」等の取組によって、多くの子どもたちが読書に親しむことができているようです。

また、挨拶や言葉遣い（項目4）については、肯定的な回答の割合が88%と高い割合が得られていますが、前回と比較して-2%となっています。挨拶については、今年度、子どもたちによる自主的なあいさつ運動の「あいさつパトン」を新たに実施しました。この取り組みを契機として、毎朝、子ども同士が、登校時に気持のよい挨拶を交わす姿が見られています。また、地域の方からも、「登校時に北部っ子が進んで挨拶をしてくれました。素晴らしいですね。」というお褒めの言葉をいただいたこともありました。

一方で、保護者アンケートにおいて、子どもたちの挨拶の少なさについてのご意見もいただいております。3学期の始業式では、校長から、挨拶を頑張っている子どもを紹介しながら、立哨をしてくださっている方々への挨拶のより一層の励行を呼びかけたところです。今後も、継続して呼びかけていくとともに、教員も率先して気持ちのよい挨拶や丁寧な言葉遣いを心がけて行うことで、校内に良質な言語環境をつくっていききたいと思います。

保護者アンケートの結果から（小数点以下の処理の都合で、合計が100%になっていない項目もあります。）





項目 2 (体力づくり)、4 (学力定着)、7 (「かかわる」力の育成)、10 (いじめゼロに向けた指導)、12 (学校だより等による情報発信) については、前回のアンケート結果と比べて、5%強減少しています。

体力づくりについては、2学期より縄跳びにも取り組んでいます。また、3学期は自主マラソンを実施する予定です。運動の機会をできるだけ増やすとともに、

その中で、子どもたちが自分なりのめあてを立てて取り組むようにすることで、運動への親しみや体力向上を図っていききたいと思います。

学力の定着や「かかわる」力の育成については、今後も、子どもの主体性が発揮される授業を目指して、指導改善を図っていきます。そのために、毎年、教員の研修の一環として、年間6回程度の校内研究授業を実施し、授業力の向上に努めているところです。本校の重点目標の「みつめる」「かかわる」「つくりだす」力の育成に向けて、暗記的な知識の取得に向けた反復練習のみに終始することなく、友達と意見を交流しながら問題を解決する授業を大事に展開し、子どもたちが学び合うことの喜びや問題解決の達成感を実感できるようにしていきたいと思ひます。

いじめゼロに向けた指導については、まずは、未然防止に努めます。そのために、日頃から子どもの声に耳を傾けたり、一人一人の様子を注視したりすることを心がけて参ります。困り感を抱いている様子が見取れたり、悩みを相談してくれたりした場合は、寄り添いの姿勢をもって解決に向けて全力で取り組みます。間違っただけについて指導する際も、毅然とした姿勢をもちながら、子どもが自分自身の行いを見つめ直し、間違いに気付けるように丁寧に指導をして参ります。全ての子どもたちが、学校に通う楽しさを感じられるような学校づくりに努めます。

情報発信については、毎日のブログ更新に努め、子どもたちの活躍や教育活動の特色を見ていただけるようにしています。毎日100名程度の閲覧者数があり、多くの方に見ていただいていることをありがたく存じます。学校だより等は月1回の発刊になりますが、子どもたちの活躍や教育活動の成果等を写真やデータを取り入れて具体的に発信するようにしています。今後も、できる限りリアルタイムでの情報発信に努めていきます。